

RL78ファミリ用Cコンパイラパッケージの ご使用上のお願い

RL78ファミリ用Cコンパイラパッケージ CC-RLの使用上の注意事項を連絡します。

1. 仕様外のアセンブリ記述時の注意事項(CCRL#001)

注: 注意事項の後ろの番号は、注意事項の識別番号です。

1. 仕様外のアセンブリ記述時の注意事項(CCRL#001)

1.1 該当製品

CC-RL V1.01.00

1.2 内容

アセンブリソース上で式が記述できるオペランドにおいて、本来はアセンブルエラーとすべき記述がエラーとならない場合があります。

その結果、意図しないコードを生成します。

なお、コンパイラが生成したアセンブリ命令は非該当です。

1.3 発生条件

式が記述できるオペランドの記号の直後(ただし空白を除く)が、以下(1)~(4)のいずれかを満たす場合に発生する場合があります。

(1) 以下のいずれかの文字

、 *、 /、 +、 -、 <、 >、 !、 &、]、 "、 %、 |、 ^、 ~

発生条件例:

br !+

(2) 以下のいずれかの文字列

&&、==、<<、>>、()、""

(3) ()の中に(1)~(2)の文字または文字列を含む文字列

発生条件例:

add A, #(&&)

(4) 項が空の分離演算子、特殊演算子、セクション集合演算子

発生条件例:

add A, #low()

1.4 回避策

正しいアセンブリ記述に変更してください。

1.5 恒久対策

次期バージョンで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。